

豊かで 住みよい 町づくり

# 上勝

Vol.

88

議会だより

2023. 2. 1 発行

2P 第4回定例会 補正予算  
審議案件と議決結果

3P 主な質疑・討論

6P 一般質問  
6名が町政について質問

12P 第3回総務常任委員会

13P 令和4年度  
勝浦郡町村会議員研修会

14P まちのようす



# 第4回 定例会

開 会 期 12 日  
閉 会 期 令和 4 年 12 月 8 日  
令 和 4 年 12 月 19 日

## 専決第7号 令和4年度 一般会計補正予算 (補正第3号)

補正額 (追加) **1,940万円** 総額 **32億114万円**

主な内訳 ● 民生 価格高騰緊急支援給付金事業費 1,900万円  
価格高騰緊急支援給付金

## 令和4年度 一般会計補正予算 (補正第4号)

補正額 (追加) **2億8,788万円** 総額 **34億8,902万円**

主な内訳 ● 総務 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業費 1,070万円  
上勝町生活応援クーポン事業負担金 570万円  
● 土木 公営住宅管理費(中津地区、野尻地区) 1億3,700万円  
工事監理委託料 1,354万円  
建築工事請負費(町単) 3,053万円  
● 災害 耕地災害復旧費 工事請負費(国補) 5,166万円  
林業用施設災害復旧費 工事請負費(国補)  
公共土木施設災害復旧費 工事請負費(国補)

## 令和4年度 国民健康保険(事業勘定)特別会計補正予算 (補正第3号)

補正額 (追加) **47万円** 総額 **2億1,055万円**  
主な内訳 総務 一般管理費 手数料(特別調整交付金 (結核・精神)申請支援事業) 47万円

## 令和4年度 国民健康保険(診療施設勘定)特別会計補正予算 (補正第2号)

補正額 (追加) **—** 総額 **1億2,111万円**  
主な内訳 総務 一般管理費 謝礼 21万円  
予備 予備費 予備費 △39万円

## 令和4年 第4回上勝町議会定例会 審議案件と議決結果

(第3日)令和4年12月19日(月)

○:賛成 ×:反対 一:議長が賛否に加わっていない場合

議案番号	件 名	修正案		結果	前田敏宏	高石雅弘	田中 寛	日下 茂	岡本 明	星場眞人	明本恵一	酒井直美
		原 案	修 正 案									
議案第70号	専決処分の承認を求めることについて(専決第7号 令和4年度上勝町一般会計補正予算(補正第3号)について)	無	無	原案承認	○	○	○	○	○	欠席	○	—
議案第71号	上勝町議会議員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例及び常勤の特別職の給与及び旅費支給に関する条例の一部を改正する条例について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	欠席	○	—
議案第72号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	欠席	○	—
議案第73号	令和4年度上勝町一般会計補正予算(補正第4号)について	有	有	修正案否決	×	○	×	○	×	欠席	○	×
		有	有	原案可決	○	×	○	×	○	欠席	×	○
議案第74号	令和4年度上勝町国民健康保険(事業勘定)特別会計補正予算(補正第3号)について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	欠席	○	—
議案第75号	令和4年度上勝町国民健康保険(診療施設勘定)特別会計補正予算(補正第2号)について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	欠席	○	—
議案第76号	工事変更請負契約の締結について(令和3年度町単独藤川寺内住宅新築工事)	有	有	原案否決	○	×	×	○	○	欠席	×	×
議案第77号	工事変更請負契約の締結について(令和3年度町単独中津住宅新築工事)	有	有	原案可決	○	×	○	○	○	欠席	×	—
議案第78号	上勝町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	無	無	原案同意	○	○	○	○	○	欠席	○	—
—	総務常任委員会所管事務調査報告について	有	無	承認	○	○	○	○	○	欠席	○	—
—	委員会の閉会中の継続調査について	無	無	承認	○	○	○	○	○	欠席	○	—
—	寄附の申し立てについて			報告								

### 主な質疑・討論

**議案第76号 工事変更請負契約の締結について(令和3年度町単独藤川寺内住宅新築工事)**

**問 高石議員** 設計変更は、いつ誰が発案したか。内訳は。入札日、契約日、予算額設計額、工事の着工日は。

**答 中原参事兼建設課長** 現場で打ち合わせをして、7月4日に業者に指示。発案は私である。内訳はシステムキッチン2つとフェンスで128万2千円。経費、請負率、消費税等で約166万円である。入札日、3月1日、契約日3月4日、予算額、6千50万円、契約額5千610万円、着工日4月10日。

**問 高石議員** フェンス取り止めた理由は。中津がビルトインタイプで寺内のみ外す理由は。

**答 中原参事兼建設課長** フェンスは転落防止等の観点から設置するが、現場は危険ではない。草が生え上がり、掃除等、維持管理面から設置しない方が有利と判断した。また、中津の分はビルトインではなく、寺内と同じく置き型である。

**問 高石議員** 設計書は寺内も中津もビルトインの図面に見えるが、設計書が違うということか。

**答 中原参事兼建設課長** 図面が違うというか、イメージ図で書いていたところがある。実現場は、置き型である。

**問 高石議員** 7月4日に、フェンスとキッチンを一緒に指示したのか。

**答 中原参事兼建設課長** フェンスは10月4日。

**問 明本議員** 子供等が入った場合、非常に危険なので、フェンスは必ずつけてもらいたい。お隣の方の要望等は聞いているか。

**答 中原参事兼建設課長** 聞いている。隣接の方に説明もして、配慮して建築を進めてきた。

**問 明本議員** 町営住宅のキッチンでいままでも、町がやってきたのほどちらかか。

**答 中原参事兼建設課長** 当然、ビルトイン方式の住宅もあるが、5つの住宅は置き型である。

**問 明本議員** 値下げのために設計変更したのではないのか。

**答 中原参事兼建設課長** 値下げだけを目的にしたのではない。管理等、トータル的に考えた。

**討論**

**反対 高石議員** 視察で見たが、もし人や子供が遊んでいて下へ落ちれば、真つ逆さまに谷へ落ちる。フェンスを除く形で減額は非常に危ない。フェンスが必要ということでも反対する。

**賛成 なし**

**反対 明本議員** ここで減額したお金を中津住宅に増やすという形のお金の操作のための変更であり、フェンスを除くという危険な変更であるので、明確に反対。

**議案第77号 工事変更請負契約の締結について(令和3年度町単独中津住宅新築工事)**

**問 日下議員** 変更説明が議会に示される前に、すでに変更されているのは何故か。

**答 中原参事兼建設課長** 進行上、現場の協議が進んでいる。見通しが立った時に変更契約を結んでいる。出来上がった形で承認を得たい。

**問 日下議員** 今後の変更は、まだあるのか。

**答 中原参事兼建設課長** 屋根の構造とガラスの変更はすでに終了している。

**答 花本町長** 屋根等以外にも変更はある。随時現場で打ち合わせしており、その都度議会に諮っていくには無理がある。最終的に議会の承認を得る形になる。

**問 高石議員** 変更は、いつ、誰がどういう理由で提案したのか。入札日、契約日、予算額、設計額、工事着工日はいつか。

**答 中原参事兼建設課長** 4月19日工事打ち合わせで発注者、設計業者の総意で決定。

入札日 令和4年3月1日  
(着工日5月2日)  
契約額 6,897万円(税込)  
設計額 7,036万円

**問 高石議員**  
その他の変更内容とは。

**答 中原参事兼建設課長**  
野地板、柵、樋等で28万5千円増。笠木等24万6千円増。ガラス変更52万円増、軒天の塗装無し39万円減、浄化槽の排水で54万円増。合計167万1千円増。

### —— 討論 ——

**反対 明本議員**  
以前から安易な設計変更で増額されている。致命的な欠陥でないので現設計とおりやるべき。

**賛成 田中議員**  
設計変更も軽微であり、基幹部分でもない。額的にも微々たるものである。工事一時停止の方が経費もかかり、住民にも影響がでる。

**反対 高石議員**  
5月16日の床堀の時点で設計変更は行われていた。6月議会に説明するべき。

## 議案第73号 令和4年度上勝町一般会計補正予算(補正第4号)

### 原案に対する質疑

**問 明本議員**  
設計変更に係る金額が、今回の補正予算に反映されているのか。

**答 中原参事兼建設課長**  
屋根を真つすぐしたら安くできると思われたが、野地板等いろいろなもの増えている。機能面も考えながら進めていく。

**問 田中議員**  
ゼロ・ウエイスト推進費で視察者が増えることから補正しているが、この委託料は単価契約なのか。

**答 高石議員**  
ぎざぎざ屋根が斬新なデザインであることや理由に、値段が高いという話もされている。建物を建てないというのでは、単価が安いのであれば、去年と同じデザインで建設すればよい。

**問 岡本議員**  
住宅予算を削除する修正動議ができるくらいなら、そこに無理に建てる必要性はないので、旭地区に建ててもらいたい。

**答 花本町長**  
要望として承っておきたい。住宅対策、水道対策等必要な過疎債も今後縮小していくことが考えられるが、できうる限り獲得し、施策を充実していきたい。

**答 吉積企画環境課長**  
単価契約であり、取材対応のコーディネートに係る費用で、1件当たり8,000円、町民の方との取材は、1万6,000円と消費税となっている。

**問 高石議員**  
①中津地区と野尻地区の住宅の図面を見せてもらえるのか。  
②補正予算は緊急の場合とされているが、なぜ今計上するのか。  
③債務負担行為による金額的に安価に、また、その都度、議会に提案する必要がないのでは。

**答 中原参事兼建設課長**  
①図面については、現在整備中であり、管理業者と協議しながら整備している。  
②補正予算の提案は、過疎債の関係で事業の平準化を図るため提案している。

**答 井本参事兼総務課長**  
③債務負担行為については事業が単年度でできない場合に、予算の確保を図ること。

**答 花本町長**  
根幹的な部分の変更については当然相談するが、今回の案件は議員からの提案であり検討した上で変更した。根幹部分以外の変更は建設途中の状況等により必要なので了承願いたい。

**問 日下議員**  
議会への事後の報告は問題ないのか。

**答 花本町長**  
建築途中において、図面どおりいかないことなどにより、小さな変更は随時ある。若干の変更はこちらに任せていただきたい。

債務負担行為の金額が未定の場合ではできない。

**問 高石議員**  
①図面が無いのは非常に不可解。その図面により予算化するのではないのか。  
②中津の二棟目と世帯住宅をまとめて債務負担行為はできないのか。

**答 中原参事兼建設課長**  
①業者により何らかの図面は書いていると思うが、状況を確認はしていない。

**答 井本参事兼総務課長**  
②債務負担行為は、複数年度であれば可能である。

**問 高石議員**  
①変更した部分の図面なしに建設できるのか。  
②中津住宅の世帯住宅、野尻住宅の単身棟と世帯棟は、複数年度であり同じ敷地内であるから債務負担行為によりできるのではないのか。

**答 花本町長**  
①施工図はあり屋根の部分の

形状を変える図面はある。ただ、全体の平面までは直さないで、監理が終わった2月時点で、最終的な完成図ができる。

**問 明本議員**  
②補正は、起債の募集に申請して決まる。最初から全ての事業に起債が承認されることは難しく予算の獲得については確約が取れない。

**答 中原参事兼建設課長**  
現在、設計業務を発注している。まだ業務途中なので完成した決定図はない。

**答 花本町長**  
決定図という形式は上勝町では取っていないが、設計図書として保管してある。

### 修正動議の内容

補正予算から中津地区の住宅建設の設計監理委託料と工

**反対 田中議員**  
財源も確保できている中で、先送りすることによって、物価の上昇から更に高い経費を町が負担するよりは、早期にやっつけていくほうが得策と考える。

**賛成 明本議員**  
議員に説明がないまま、執行部が担当者の感覚によってやっている。屋根の形状が真つすぐにすれば加工も簡単なのに高額となることがおかしい。

**賛成 日下議員**  
賛成に至る訳は、ゆっくり話し合ってからやりたい。

**賛成 高石議員**  
予算についての説明・検討した形が変わっていることは議会を軽視しているのではないかと。予算時の設計図と同じ契約としたらよい。

### 修正案に対する質疑

**問 前田議員**  
住宅施策は、定住促進、人口減対策には重要な施策。住宅整備は用地交渉に始まり年月を経て進められる。今回の修正動議により町への影響はどの程度あるのか。

**答 花本町長**  
最大の課題である人口対策にとって移住者等を受け入れる住宅は必要。長期的視点に立って計画的に進めることが重要。補正が成立しないと、過疎債を来年に借れる保証はなく、先送りすることにより他の事業も遅れる。

**問 田中議員**  
この修正案の理由は、現在建設中の建物の経費に比べ、

**問 日下議員**  
議員は、計画の変更等について把握できないのか。

### 原案に対する討論

**賛成 田中議員**  
人口減少に対応するためUターン等を受け入れる住居対策は必要。事業の遅滞は入居者に影響を与える上に、人口対策にも影響が出る。町のために早急に進めるべき。

### 修正案に対する討論

**反対 岡本議員**  
新規住宅を無くすことは非常に残念と感じる。住宅を各地域に造り、Uターン者にも選べる住宅政策は進めなければならぬ。





星場眞人 議員

# 問 マイナカードについて

住民課 便利なので活用されたい

**問** カードの利用は非常に便利だと聞いて作ったものの、一度も使ったことがない。住民を縛り付けるのに便利だけでは困るが、本町ではどの様に使う予定をお伺いする。

**答** 清井住民課長  
顔写真付きのカードで身分証明や健康保険証、自宅からの確定申告や転入転出手続き等々、本当に幅広く利用できる。ただ、上勝調剤薬局では端末が未入荷のため、しばらくは健康保険証が必要だ。今後はオンラインでの行政手続きも更に可能な分野が広がるので、利用できるものから活用して戴きたい。

運転免許証は令和6年度末が目標らしく、詳細は不明である。

**問** 有害鳥獣駆除報奨金の改善について

**答** 本町の駆除報奨金は猟期のイノシシを対象から外し、鹿は夏場の半額

**問** 花本町長

キャッシュカードと同様、十年で更新しないと顔写真で本人確認できないことが起きる。一枚のカードに幅広い機能を持たせて免許証、保険証、等々、色々な物をまとめて一枚が有れば良くて、財布もかさ張らない。プラス面を捉えて戴いた上で進めたい。



有害捕獲された猪

**問** 鳥獣の猟期外捕獲等は原則禁止だ。ただし、鳥獣被害が顕著な場合は状況を勘案して駆除が許可される。猟期の捕獲は趣味や娯楽と区別がつきにくい為、原則は報奨金を出さないが、鹿は個体数や被害状況により、猟期でも半額の報奨金を出しており、本町の報奨金額は県下で最高額を支払っている。

**答** 笹尾産業課長  
鳥獣の猟期外捕獲等は原則禁止だ。ただし、鳥獣被害が顕著な場合は状況を勘案して駆除が許可される。猟期の捕獲は趣味や娯楽と区別がつきにくい為、原則は報奨金を出さないが、鹿は個体数や被害状況により、猟期でも半額の報奨金を出しており、本町の報奨金額は県下で最高額を支払っている。



林立する発電施設の一部

**問** 風力発電施設による行財政の改善について

**答** 中原参事兼建設課長  
上勝関連の風力発電施設の内、杉地稜線分は中止になっており、計画していた工事は完成した。

**問** 高橋税務課長

風力発電施設は償却資産であり、2市町村にわたって所在する固定資産税で、その全体を一つの固定資産として評価すべき施設は県知事が評価する。また、提出された申告書に基づき徳島県が現地調査をするが、運用開始当初の申告年度であり、町も調査に同行予定だ。



明本恵一 議員

# 問 町営バス無料パス券を高齢者に

町長 「県補助が無くなる」出来ない

町道川口線の舗装を

**問** 集落再生事業で、美しい山河の里を訪れる人も多い。難しい場所はおき、回転場まで舗装しては。

**答** 中原参事兼建設課長  
終点方向に橋梁がある。その手前の道路敷地の一部に名義が個人名義となっている。道路沿線に樹木のせり出しもある。これらを解決して、路線全体で考えたい。

**問** 橋の部分とか橋の近くの部分はまた先の課題とする提案をしている。花壇の手前に広い場所があり、今でも訪れる人はそこへ車を置いて、景観を楽しんでいる。

**答** 傍示教育委員会事務局長  
町営バスの状況は年間乗車人数5,935人で2,703万円の赤字となっている。高齢者を無料とすれば県補助金83

町営バスの利用をもっと

**問** 町営バスがカラで走っている。高齢者に無料パスを発行し、もっと利用を増やし有効利用をはか。

**答** 傍示教育委員会事務局長  
町営バスの状況は年間乗車人数5,935人で2,703万円の赤字となっている。高齢者を無料とすれば県補助金83

議会デジタル化について

**問** 議会のデジタル化が遅れている。議会事務局関係から始めるべきだ。

**答** 井本参事兼総務課長  
議員全員の了解があれば検討して行く。

**問** 花本町長

河川カメラや橋梁点検に、車が通れない状況だ。個人宅に行く用件では町道認定は出来ない。

**答** 提案しているのは、中間地点までの回転場まで早く行けるようにすべき事だ。公共性はある。

**問** 清井住民課長

バス停まで来れない方もいる。ポランティアタクシー助成の事業をしている。

**答** 清井住民課長  
バス停まで来れない方もいる。ポランティアタクシー助成の事業をしている。

**問** 花本町長

県の補助金が無くなる。町税を使って運用しなければならぬ。ポランティアタクシーを使うって貰いたい。

**答** 花本町長  
県の補助金が無くなる。町税を使って運用しなければならぬ。ポランティアタクシーを使うって貰いたい。

**問** 県の補助金は、どんな要項の第何条で無くなるのか。

**答** 傍示教育委員会事務局長  
従来、徳島バスが走っていた路線で徳島バスが来なくなったため町がバスを有償で運用して出た赤字の1/3を県が補助する制度だ。

**問** 無料バスを発行しても有償運用する事に、変わりがない。

**答** 無料バスを発行しても有償運用する事に、変わりがない。

森林環境税について

**問** 森林環境税はいつ、どの様な人に課税されるか。

**答** 高橋税務課長  
令和6年度から個人住民税均等割の方に課税される。

**問** 森林環境税法第34条により、その用途を公表しなければならぬが、どの様に行っているか。

**答** 笹尾産業課長  
毎年10月1日町のホームページに公表している。

**問** 令和4年度はこの条例によってどの様に森林が整備されたか。

**答** 笹尾産業課長  
生実・傍示地区で37.65haの保育間伐を実施。いっきゅう茶屋の下の県道沿いに0.22haの伐採を実施予定。森林調査は傍示地区120ha、旭地区60haを実施した。

**問** 吉積企画環境課長

実証試験した地職任にある。土地は、地主さんが協力的であり金額提示をする段階になっている。

**問** 結論はいつ頃出るのか。

**答** 吉積企画環境課長  
採算ベースも含めて、来年度の補正予算になると考えている。

クリーンエネルギー利用促進

**問** 清井製材跡地の小水力実用化を進めてはどうか。

**答** 清井製材跡地の小水力実用化を進めてはどうか。

**問** 花本町長

9月議会で補正を行って、敷地の測量、樹木の調査を行っている。

**問** 今までに実証試験をして、施設をそのまま置いてあるが、所有権は何処か。

**答** 吉積企画環境課長  
実証試験した地職任にある。土地は、地主さんが協力的であり金額提示をする段階になっている。

**問** 新聞に執行率が公表されている。当町では現在執行率はいくらか。

**答** 笹尾産業課長  
過去3年間で、令和4年11月時点で63.8%だ。





日下一茂 議員

## 問 AEDの屋外設置を

参事兼  
総務課長

### 屋外では管理が問題だ



役場本庁AED

**答** 井本参事兼総務課長  
町と町以外が設置しており、確認できている範囲は、役場本庁、月ヶ谷温泉、パンゲア、小中学校、千年の森ふれあい館、定住センター、上勝診療所各一台、慈眼寺に二台、エジンバラ、JAの加工所、六ヶ所の消防詰所に一台ずつと救急車に一台で合計十九台だ。

**問** AED、町は何台持っているのか。

### AEDについて

**問** 過去に使用した事はあるのか。

**答** 井本参事兼総務課長  
過去十年で六件だ。全て救急車での使用だ。

**問** 屋外設置は。

**答** 井本参事兼総務課長  
AEDは保管、使用環境に温度の指定があり、そのほとんどが零度から五十度以内だ。AED本体は屋外に設置できていない。屋外専用の収納ボックスに入れることはできるが高額であり、また盗難やいたずらがされていないか毎日確認する必要がある。

**問** 小中学校はどこに置いてあるのか。

**答** 井本参事兼総務課長  
校舎内の玄関に入った所にある。

**答** 立川教育長

学校は夏休みは月曜日から金曜日までは日直があり、昼は使えるが夜は使えない。

**要望** AEDはいつでも使えるように考えるべきだ。



田中 寛 議員

## 問 起業等に対し無利子の融資制度を創設しては

町長

### 利子や保証金の補填については検討していく

### 経済活性化対策について

**問** 昨年、新酒を発売した町内企業があったが、新たな企業の立ち上げや新規事業の開拓は、町の産業と経済を活性化させ若者に魅力ある仕事を提供する上でも重要であり、町としても最大限に支援すべきと考えるが如何か。

**答** 花本町長

人口減少等の大きな課題を抱えている本町にとって、産業経済の活性化は重要。上勝で働くことに魅力を感じる場所としたい。具体的な支援策についてはできることからやっていきたい。

**問** 町内で起業等を行うとする場合の支援として、資金を無利子又は低金利で融資する制度を創設してはどうか。

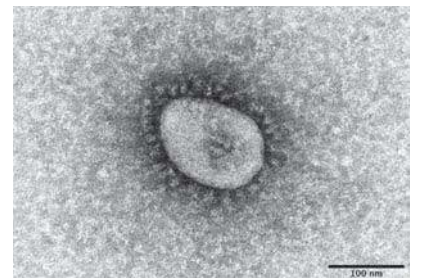
**答** 花本町長

画期的な提案ではあるが、専門的知識が伴うことから、融資そのものは難しい。利子や保証金の補填については検討していく余地はある。商工会の融資制度では、町がその利子を補填している。

**要望** 人口減少に喘ぐ本町の経済対策として起業等に対する資金支援は必要。簡易に、無利子で多くの起業家が活用できる制度を創設すべき。

### 新型コロナ対策について

**問** 感染症法施行規則の改正により感染者の全数把握が簡略化され、市町村別の感染者数が公表されなくなったが、本町の感染状況を町として把握しているのか。



「オミクロン株」国立感染症研究所提供

**答** 清井住民課長  
町内での発生状況は全く把握していない。

**問** 国や県の状況から、町内の感染者数も増加していると考えられるが、情報提供がないことにより不安を抱く住民も多い。せめて上勝診療所での感染者数を定期的に集計して住民に公表してはどうか。

**答** 花本町長

個人が特定されない方法であるなら、診療所と相談の上、同所の感染者数を住民のために公表することも必要と考える。

**要望** 県が公表している保健所管内の発生数からは、上勝町の実態は極めて

で見えにくい。診療所での感染数は全ての罹患者を把握するものではないが、住民が町内の感染状況をj知る上での目安となり、感染予防の啓発等にも繋がる効果的な情報提供となる。

**問** この冬は新型コロナとインフルエンザの同時流行が懸念されているが、OTC化（一般医薬品化）された同時検査キットを学校や保育所希望する町民等に配布してはどうか。

**答** 清井住民課長

同時検査キットの使用が難しく、鼻腔内を傷める可能性があるため無料配布は考えていない。

**要望** 同時検査キットは、上勝診療所を始めとする医療機関従事者の負担軽減が図られるとともに、早期に自己症状が分かることにより、

町内の感染リスクの低減にも繋がる。唾液検査等の危険性のな



上勝町の約80%を占める人工林

### 森林環境贈与税の活用について

**問** 森林環境贈与税は、本町の約90%を占める森林の整備・活用等を行う森林行政において重要な財源であり、有効かつ計画的に執行していくことが重要であるが、今後における執行計画はあるのか。

**答** 笹尾産業課長

森林の調査・整備等を実施するほか、県道沿いを中心に、景観や防災上の観点から未整備林の伐採を実施する予定。また、上勝森林公社の職場環境や施業体制を整えていく。

### 移住者について

**問** 移住者の助成金は。

**答** 吉積企画環境課長

わくわく移住支援事業は引越し費用を申請により、世帯に百万円、単身者は、六十万円の支援金がある。条件として東京圏（埼玉、千葉、神奈川、東京都）の在住者や通勤者が転入する場合に限る。県の就職サイトに登録されている会社へ就職すること、また、起業する場合は県の認定を受けると支給対象になる。今年度、上勝町には一名の該当者がいる。これとは別に県独自の移住支援金があり、県外から未就学児と共に転入した世帯は申請により十万円支給される。その後二年後に申請すると定住応援金として十万円が支給される制度もある。上勝町単独の児童等転入支援金として、小学五年生になる前の子供を連れて転入した時は五年間定住し就学する事を条件として申請により世帯一律三十万円支給される。また、五十才までの人が新築や中古住

### 町道剣山スーパードライブについて

**問** 町道剣山線の百間滝より奥の道が非常に荒れているので整備できないか。



町道剣山線百間滝奥

**答** 中原参事兼建設課長

この道は那賀町及び神山町に通じている路線であるが通行量も非常に限定的であるが通行上、特に著しい箇所は維持修繕若しくは補修を考える。

### 町道福川福原線について

**問** 新藤川橋東詰交差点で、高鉾郵便局から徳島へ向かっている車が橋のフェンスで非常に見にくい。

**答** 中原参事兼建設課長

フェンスの設置目的は橋梁の通行車両からの荷物の落下ゴミ等の投げ入れ防止の安全対策のためにある。県道を通行する人も制限速度を守り、また、町道福川福原線を通行する人も指導停止線を十分安全確認して通行されたい。



新藤川橋東詰交差点





岡本 明 議員

# 問 センペルセコイヤ付近に待避所を

## 参事兼建設課長 県の担当部と機会を見て協議したい

**問** センペルセコイヤ周辺の木が伐採され、明るくなった。今後、センペルセコイヤを見るための駐車場と待避所を作っていただきたいのだが、県への要望はどうなっているのか。

**答** 中原参事兼建設課長 当該場所については未改良区間であり、道路幅員が非常に狭く、前後に待避所がない事から、バス等が待避するのが非常に困っている状況も見受けられる。県の担当部局と機会を見て協議したい。

**問** 協議するのは今。課長から要望を出していたが、待避所を作っていただきたい。

**答** 花本町長 用地の同意が得られる区間については、知事市町村長会議というのがあり。そういった機会にきっちり要望していきたい。

**問** 今後の伐採の要望についてはどうなっているのか。

**答** 中原参事兼建設課長 八重地から市宇下まで数か所を候補地として挙げています。未改良で特に狭い所を優先的に要望していきたい。実施に際しては、所有者の同意が必要なので、クリアしてからの話になる。



高石 雅弘 議員

# 問 福原貸事務所の現状は

## 産業課長 ((株)いろどり以外) 現状問い合わせは無い

(株)上勝バイオ償還残高 \*千円単位切り捨て

	現在の償還残高	償還終了予定
ハウス施設の空調設備工場	750万円	令和14年
バイオマスボイラー	1,250万円	令和13年
椎茸画像選別機	1,632万円	令和10年
椎茸自動計量システム	333万円	令和7年
椎茸ほだ木生産ライン	287万円	令和5年
本社施設の空調設備工場	580万円	令和4年
2億6000万円の出資金	1億5,900万円	令和9年
合計	2億732万円	

R4.4 現在

**問** 過疎債の残高が、一億円を下回れば減資すべきと考えるがどうか。

**(株)上勝バイオ** について

**答** 笹尾産業課長 過疎債の償還が終る、令和9年9月以降に資本金の減資を考えている。

一億円を超える事業について

**問** 2年前の2億7千万円の温泉の太陽光発電、ボイラー2基の事業においては、5月26日に資料を見て、6月19日に上程する予定であった。また、昨年、1億5千万円超えのデジタル田園都市国家構想事業は、3月上旬、6月上旬の全員協議会で6月上旬の全員協議会で説明もなく、6月10日招集の議会初日終了後に、資料配布、説明があり、6月20日最終日に、採択されれば、上程することであった。

**答** 花本町長 国からの提案型の事業に挑戦しようと思えば、限られた時間しかないのが難しい。

**答** 花本町長 一億円を超える事業については、議員とともに考えていってはどうか。



福原集荷所 改築初期工事の様子 改築費 9,050万円

**福原貸事務所** について

**問** 利用者募集を8月に開始し、3度目の募集を行っているが、現状はどうなっているか。

**答** 笹尾産業課長 8月、10月と締切を設けて募集をしていた。12月からは、締切りを設けず、随時募集としている。現状としては今のところ問合せはない。

**要望** 住民より 屋内での出荷に使いたいという要望を取り上げずに、現在に至っている。

**学童保育の小学校敷地内** 新設について

**問** 今後の学童保育についての教育長の考えを問う。

**答** 立川教育長 子供たちの安全とか、利便性については、教育委員会として配慮すべきことであると考えている。私の意見としては、学校の敷地に近い、設置できる場所があれば、そこに設置できるのが便利だと思っている。

**学童保育の土曜日保育における補助金の返還について**

**問** 状況を説明してほしい。

**答** 清井住民課長 全ての市町村で開所の要件を満たしていなかった事案と同様の事案がないか調査が行われた。その結果、会計検査院の実施検査で指摘があり、是正改善の処置が求められた。当該事案は、学童保育を開所している時間帯を通じ、支援員を2人以上とすることとされている。本町では、土曜保育で、利用する児童がいない場合は、支援員を一人配置していれば、要件を満たしているとの誤解していた。このため、平成28年度から、令和2年度までの実績報告を訂正し、過大受給した補助金を返還するものである。

**公衆トイレ** について

**問** 山の楽校にある公衆トイレの修繕工事の要望をし、早急な対応をしていただけの話であったが、一向に工事に入る様子がない。予算をとっているにも関わらず、なぜ遅れているのか。

**答** 傍示教育委員会事務局 昨年度に予算化し、男女トイレ配置等の見直しと担当者の体調不良により今年度に繰り越しされたが、物価高騰により、再度設計の見直しを行ったため、事業が遅れている。十一月二十五日に入札を行い、十二月一日から三月二十日までの工期で契約しており、今年度中に完成予定。

**ゴミステーション** について

**問** ストックヤード付近には雨樋がないため、露が下りた時は、雨が降っているかのような状況になっており危険である。雨樋を付けるべきではないのか。

**答** 吉積企画環境課長 現時点では、設置の予定はない。

**答** 花本町長 状況と現場の話聞き、検討していきたい。

※その他

・高丸山の谷の崩壊について

・上勝バイオの放置されたコンテナについて

・タブレットの貸し出しについて

**問** コミは町民が出している。課長の中では、町外から通って来ている方もいる。濡れている状況が分からないのであれば、朝、立ち寄るなどし、濡れている度合いを確認し



# 第3回 総務常任委員会

地方自治法第98条第1項に基づくスクールバス購入契約に係る検査結果について

## 1 調査事件の概要

スクールバスの購入契約について、令和3年12月議会の第1日目に提案し可決されたが、随意契約について不適正ではないかとの指摘を受け、町は契約の性質及び契約手続が指名競争入札に準じて処理されたとして、契約方法を指名競争入札と変更し、再度提案し可決された。これについて令和4年9月議会において、議員より不適正な処理が疑われるとして総務常任委員会にその検査が付託されたもの。

## 2 調査結果の概要

本件契約は随意契約で、地方自治法施行令の要件に適合しておらず、また、契約業者の選定に当たっては単に見積価格の競争結果

のみにより決定している点から考えると、当初から競争入札とすべき事案であったにもかかわらず、契約に関する基礎的な知識や具体的なチェック機能の欠如から、前例を安易に踏襲したものとなった。

このことから、組織全体として取り組むべき対応策として、①「基本マニュアルの作成及び指導教養の徹底」、②「既存契約に係る適法性の再点検」、③「チェック機能の強化」を図り、再発防止に努めるよう指摘したものの。

### 問 明本議員

入札指名業者の指名文書がなく、また、指名業者に必要事項の通知文書が無いのではないか。

### 答 田中総務常任委員長

随意契約から指名競争入札への変更は上勝町財務規程から問題あると指摘して

いる。指名競争入札として正しい事務処理があったというのではなく、見積りを取る業者を指定した文書があるということである。

### 問 明本議員

業者から見積書が送付された封筒の宛名書が手書きであり、通常考えにくい。封筒を後で捏造したのではないか。

### 答 田中総務常任委員長

行政が指定した方法で記載し提出すれば、手書きか印字かに関係なく有効だと考える。封筒の記載については封筒の文字、関係書類、参考人からの聴取状況などを総合的に勘案し、偽造ではないと判断したものである。

### 問 明本議員

手続き等において不適切と思われる面が多々あり、談合が行われる余地がある。公正な競争は確保されているのか。

### 答 田中総務常任委員長

事務的な誤りがあるとし

ても、一定の規格の下に業者を競争させ、恣意的な裁量もなしに一番安価な業者を採用していること、偽造・捏造等の不正は確認されなかったこと等から、少なくとも執行機関においては、公正な競争は確保されていると判断した。

### 問 高石議員

納期に間に合わないことが分かっている業者を採用することに問題は無いのか。

### 答 田中総務常任委員長

納期については、当初から遅延することが分かっており、債務不履行になる可能性が極めて高い業者を採用したことは問題。継続費等により適法に処理すべきであった。

### 問 前田議員

基本マニュアルの作成やチェック機能の強化に向けた対策はできているのか。

また、委員会が指摘する改善策等の実施結果の報告は行うのか。

### 答 井本参事兼総務課長

基本マニュアルとして、随意契約適正化に係るガイドライン、競争入札契約心得を既に配付済。契約事務の流れのフローチャートやチェックリストについては作成中である。実施結果はまだ報告できる状況ではない。



第3回総務常任委員会状況

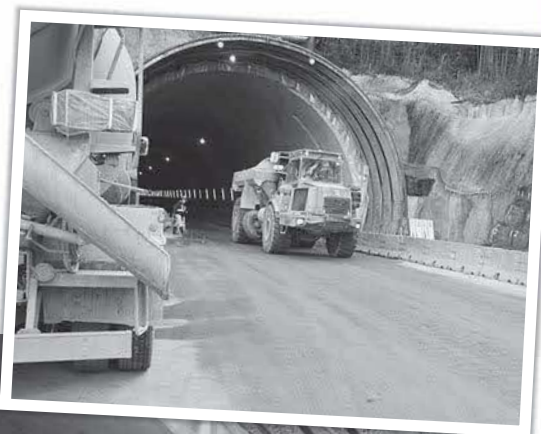
# 令和4年度 勝浦郡町村会議員研修会

上勝町議会と勝浦町議会は四国横断自動車道の羽ノ浦トンネル建設現場を視察し、工事概要や進捗状況等について議員研修を以下のとおり行いました。

- 1 研修日時 令和5年1月11日(水) 午後1時40分から
- 2 研修(視察)場所 四国横断自動車道 羽ノ浦トンネル建設現場
- 3 研修状況 国土交通省、徳島県及び施工業者の担当者から工事概要等について説明を受けた後、トンネル建設現場の視察を行いました。

## 4 羽ノ浦トンネル概要

- ・工事場所 小松島市櫛淵町久ヶ谷～阿南市羽ノ浦町岩脇猪ノ谷
- ・延長 約753m
- ・工事進捗率 97.2%(令和4年12月末現在)
- ・工事請負金 34億 9,272万円



四国横断道路 羽ノ浦トンネル 北坑口現況 (2022年12月26日撮影)



四国横断道路 羽ノ浦トンネル 南坑口現況 (2022年12月26日撮影)



# まちのようす



上勝町二十歳を祝う会



積雪(生実)



町内一斉の県道そうじ(旭)



門松作り(旭)



上勝町消防出初式(藤川)

## 編集後記

一月中旬には暖かい日が続き、下旬には、非常に強い寒波がやってまいりました。  
住民の皆様には、お元気で頑張っていることと思います。

12月議会の議会だよりの編集が、一月に4日間ほどかけて行われました。読みやすさなどに注意しながら、編集しておりますが、なかなか難しいのが現状です。

皆様方から、いろいろ御意見を聞きながら、今後も進めていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

(高石)

